

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

2019年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

令和元年7月12日(金)発行 第 14 号 発行責任者:高橋 弘悦

見方を変えると味方になる P T A 教養講座講演会

6日、P T A 教養委員会主催の教養講座が開催されました。

講師は、新潟県を中心に活躍しておられるお笑い芸人の高橋なんぐさん。知名度は高くありませんが、「吉本興業主催全国お笑いコンテストin東京ドーム」優勝。その後、吉本興業からデビューの誘いを受けるも、地元を活性化したいと、お笑い集団「NAMARA」立ち揚げメンバーとして数々の実績を残すと同時に、「お笑い授業」の座長として、全国の教育現場でも講演活動を行っておられます。その数は1300回を超えているとのこと。



2009年より約3年にわたり海外生活。様々な就労体験や、講演活動、世界一周の旅などの経験を積んでいます。

講演では、SNSの弊害を中心にお話しいただきましたが、堅いテーマであるにもかかわらず、“クスリ”とさせられてしまうエピソードが盛られ、楽しんで聞くことができました。

以下、気になったフレーズを……。どのようにお感じになりますか？

こんな時代だからこそ人と関われ！当事者であれ！！

自分には関係ないというものを減らしていく。

「すぐやります」ではなく「今やります！」

80点を目指したら良くて80点。3割バッターだって、その1打席1打席では10割打つ気で立っている。

My name is Japan

特設合唱部が始動しました

今年も呼びかけに応じて多くの生徒が志願し、特設合唱部が始動しました。常駐する音楽の先生がいないという不利な状況のもと、限られた時間で集中した練習が展開されています。8月20日に予定されている合唱コンクールに向けて、30名の生徒が挑みます。

両沼地区には、現在9校の中学校がありますが、うち2校は本校同様、常駐の音楽教師がいないということと人数がそろわないことを理由にコンクールへの出場を断念。よって、今年も7校でのコンクールとなります。

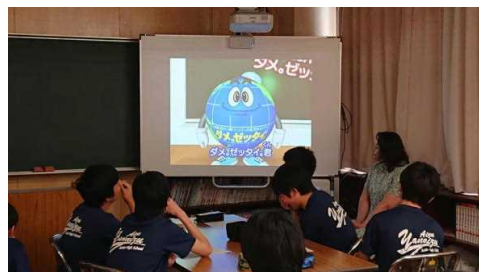
ただでさえ多忙な中、あえて困難な道を選び、学校を代表して頑張る生徒の皆さんを心から応援します。



「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止教室開催

麻薬等の薬物乱用問題が深刻になっています。以前は、特別な世界の人たちの問題ととらえられていましたが、今はどこでも、誰にでも起こりうるようになり、社会や国の安定を脅かすばかりでなく、「人間らしさ」さえも失わさせる深刻な問題となっています。特に問題なのは、中学生や高校生など青少年の間で薬物乱用に対する警戒心や抵抗感が薄れてきていることにあります。

こうした状況を少しでも改善していこうと、11日3年生を対象に薬物乱用防止教室を実施しました。福島県の薬物使用での検挙率は、依然として東北でワースト1。身近に迫る薬物の危機に「ダメ。ゼッタイ。」の精神で立ち向かいたいものです。



社会を明るくする運動

社会を明るくする運動の一環で、町の人権擁護委員の皆さんが校門前であいさつ運動を展開してくださいました。

「あいさつは社会生活を営む上で最も大切なこと」といわれています。心を込めた、大きな声のあいさつが飛び交う学校を目指したいと思います。

